

鹿児島県感染症情報

2010年 第14週報 (4月5日~4月11日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

手足口病は例年より多い状況が続いています。今後の動向に注意が必要です。

★鹿児島県における手足口病の発生動向と予防対策

本県においては、2000年、2001年、2008年の夏季に大きな流行が認められています。今年の発生状況は、それよりも速く流行の兆しが認められ、第9週以降は定点当たり報告数が1.00を超える状況が続いています。今週は、前週(118人)より20人少ない98人(定点当たり報告数1.78)に減少していますが、例年における同時期の報告数としては多い状況です。夏季に向け今後の発生動向には特に注意が必要です。予防対策としては患者に近づかない、手洗いの励行等が必要で、また、患者あるいは回復者に対しても、特に排便後の手洗いを徹底させることが大切です。手足口病は、4歳位までの幼児を中心とした疾患で、その名が示すとおり、口腔粘膜および手足に現れる水疱性発疹を主症状とした急性ウイルス感染症です。病原体はコクサッキーウイルスA16、コクサッキーウイルスA10、エンテロウイルス71(EV71)等により引き起こされ、基本的には予後は良好な疾患ですが、時に急性髄膜炎の合併が見られ、稀に急性脳炎を生ずることもあります。中でもEV71は、中枢神経系合併症の発生率が他のウイルスより高いことが知られており注意が必要です。

感染性胃腸炎は減少傾向にありましたが、今週は増加に転じ、定点当たり報告数でも再び10.00を超えてきました。今後の動向に注意し予防対策に努めましょう。

★鹿児島県における感染性胃腸炎の発生動向と予防対策

今週の感染性胃腸炎は、前週(407人)より151人多い558人(定点当たり報告数10.15)に増加しています。第5週(定点当たり報告数22.85)をピークに8週連続で減少が続いていましたが、今週は増加に転じています。流行のピークは過ぎたと思われませんが、今後もしばらくは発生動向に注意して、予防対策(帰宅後・食事前・トイレ後の徹底した手洗い及び食品の保存温度管理)に努めましょう。

上位3疾患以外の定点把握対象疾患では、RSウイルス感染症が3週連続減少しているものの例年よりかなり多い状況が続いています。また、流行性耳下腺炎も前年を上回る報告数が続いていることから、両疾患の今後の発生動向には注意が必要です(p3参照)。

☆一～五類感染症(全数報告疾病)の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 6例(肺結核5例, 肺結核及び気管支結核1例), (追加) 第13週 結核 1例
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 2例, 血清型及び毒素; O157 VT2
四類感染症	レジオネラ症 1例, 日本紅斑熱 1例
五類感染症	麻しん 1例(検査診断例)

☆定点報告疾病の発生状況

・第14週の定点把握対象疾病の総報告数は1,085人で、第13週より159人多かった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、水痘、手足口病の順に多かった(詳細については後述)。

・流行発生警報の基準値(開始基準値及び終息基準値)以上の保健所

【水痘(開始7.0, 終息4.0)】: 鹿児島市(5.69), 鹿屋(5.60), 出水(5.00)

【手足口病(開始5.0, 終息2.0)】: 指宿(5.00), 川薩(2.00)

・流行発生注意報の基準値以上の保健所

【水痘(基準値4.0)】: 伊集院(5.50), 指宿(4.50),

※ (数値) は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

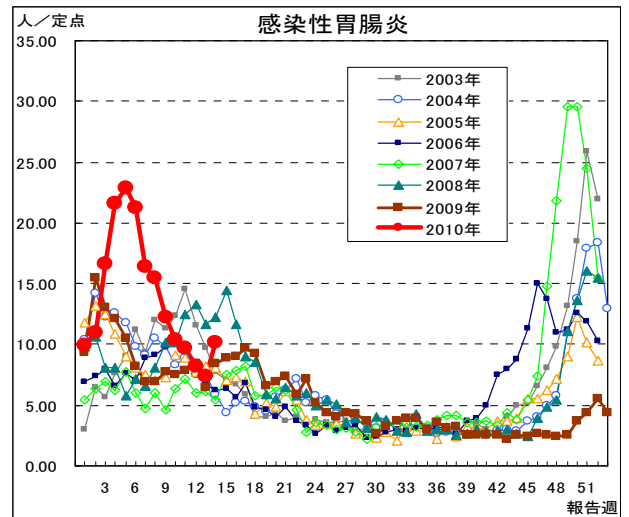
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第14週の感染性胃腸炎の報告数は558人で、前週より151人多く、定点当たりの報告数は10.15であった。第5週をピークに8週連続で減少していたが、今週は増加に転じている。

年齢別では、1歳（131人）、2歳（78人）、4歳（54人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿屋保健所（19.80）、加世田保健所（15.00）、鹿児島市保健所（13.62）が多い。

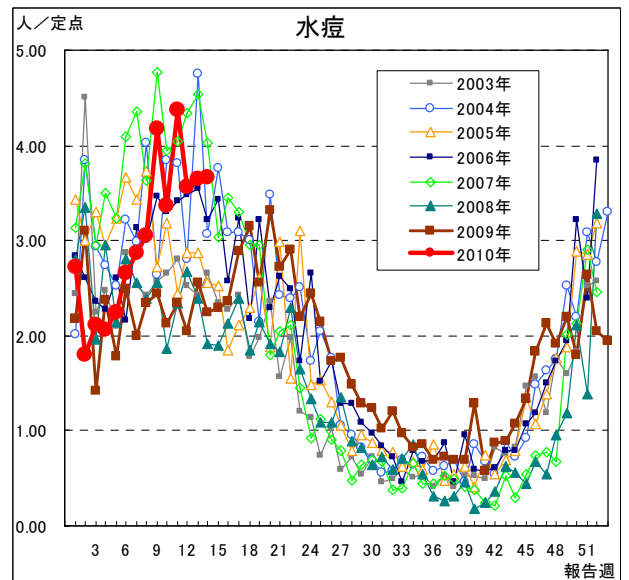


(2) 水痘

第14週の水痘の報告数は202人で、前週より1人多く、定点当たりの報告数は3.67であった。2週間前から増減幅の小さい状況が続いているが、例年の同時期より多い報告数となっている。

年齢別では、1歳（51人）、2歳（34人）、3歳（27人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、鹿児島市保健所（5.69）、鹿屋保健所（5.60）、伊集院保健所（5.50）、出水保健所（5.00）、指宿保健所（4.50）が多い。鹿屋保健所は9週連続、鹿児島市保健所は6週連続、出水保健所は4週連続で流行発生警報の基準値以上である。また、伊集院保健所は3週連続で、指宿保健所は今週から流行発生注意報の基準値以上である。



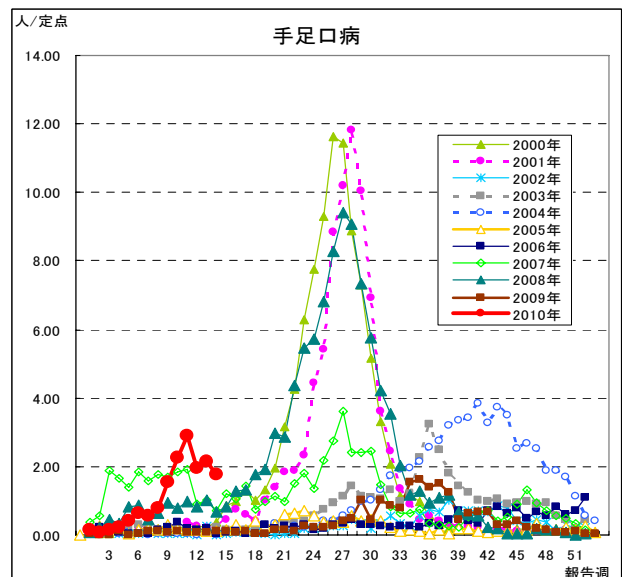
(3) 手足口病

第14週の手足口病の報告数は98人で、前週より20人少なく、定点当たりの報告数は1.78であった。第8週以降徐々に増加が認められ、第12週にはいったん減少しているものの、その後は増減幅の小さい状況が続いている。引き続き今後の動向に注意が必要である。

年齢別では、1歳（32人）、2歳（24人）、3歳（15人）の順に多かった。

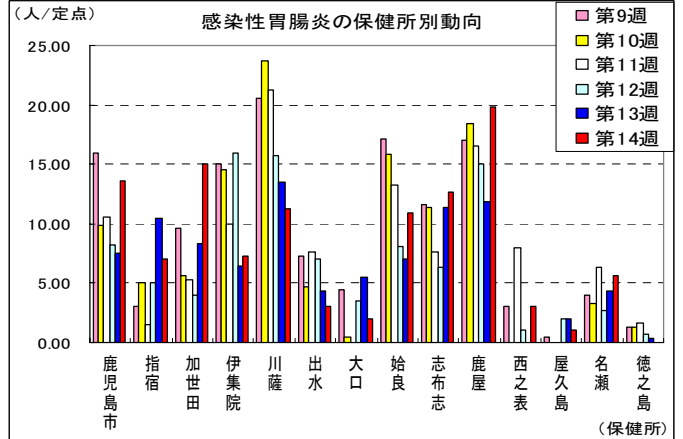
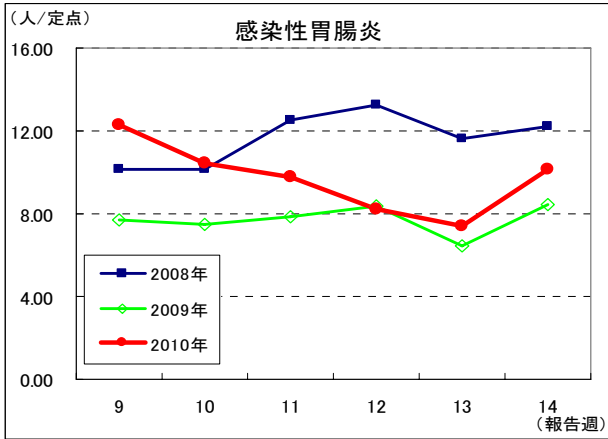
保健所別の定点当たり報告数は、指宿保健所（5.00）、鹿児島市保健所（3.00）、伊集院保健所（2.75）が多い。

川薩保健所は5週連続で、指宿保健所は今週から流行発生警報の基準値以上である。

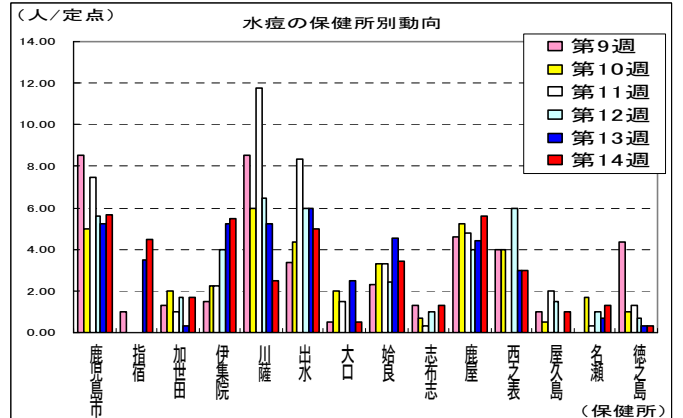
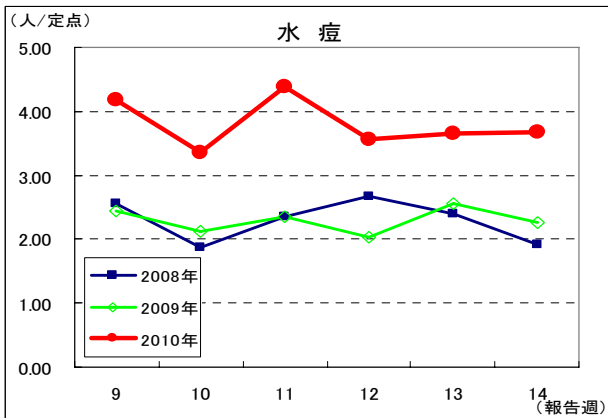


☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

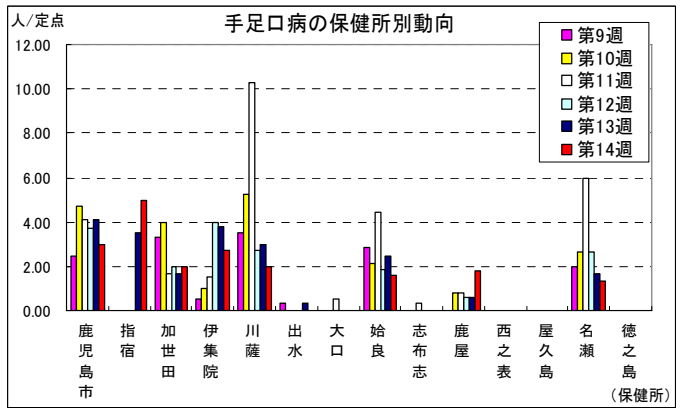
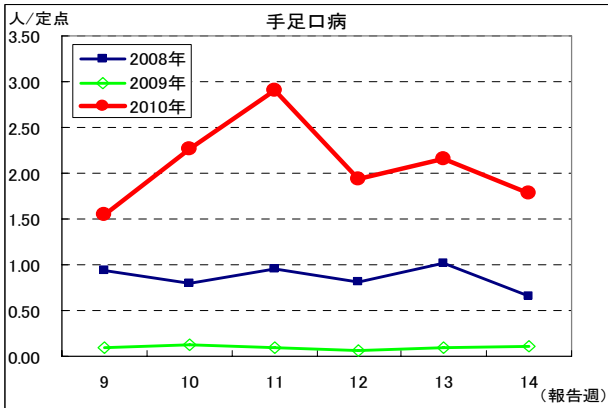
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) 水痘 (流行発生警報は開始基準値 7.0 以上)

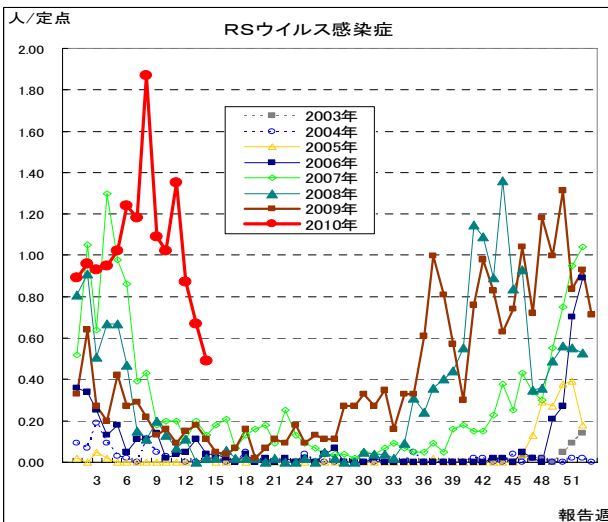


(3) 手足口病 (流行発生警報は開始基準値 5.0 以上)

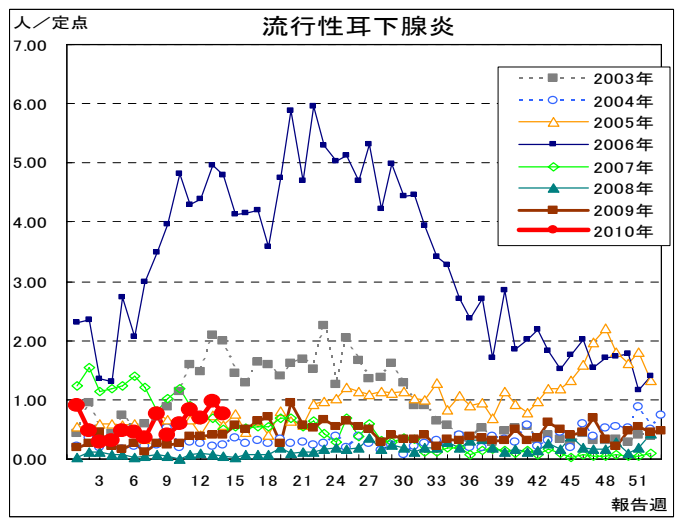


☆注目される感染症の発生状況

★RS ウイルス感染症の発生状況 (鹿児島県)



★流行性耳下腺炎の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報 告 週)	第 14週
-------	---------	-------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	○ インフルエンザ	20	0.22	6,056
小児科定点	RSウイルス感染症	27	0.49	798
	○ 咽頭結膜熱	16	0.29	267
	○ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	73	1.33	1,000
	○ 感染性胃腸炎	558	10.15	10,631
	○ 水痘	202	3.67	2,325
	手足口病	98	1.78	860
	伝染性紅斑	5	0.09	26
	○ 突発性発しん	28	0.51	342
	百日咳	-	0.00	19
	○ ヘルパンギーナ	14	0.25	71
	流行性耳下腺炎	42	0.76	457
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00	-
	流行性角結膜炎	2	0.29	123
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	-
	無菌性髄膜炎	-	0.00	2
	マイコプラズマ肺炎	-	0.00	25
	クラミジア肺炎	-	0.00	1
報 告 数 合 計		1,085		23,003

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年9週)	4週前 (2010年10週)	3週前 (2010年11週)	2週前 (2010年12週)	1週前 (2010年13週)	今週 (2010年14週)
インフルエンザ	報告数	86	57	29	10	4	20
	定点当り	0.92	0.61	0.31	0.11	0.04	0.22
RSウイルス感染症	報告数	60	56	74	47	37	27
	定点当り	1.09	1.02	1.35	0.87	0.67	0.49
咽頭結膜熱	報告数	25	17	26	13	15	16
	定点当り	0.45	0.31	0.47	0.24	0.27	0.29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	109	90	65	56	48	73
	定点当り	1.98	1.64	1.18	1.04	0.87	1.33
感染性胃腸炎	報告数	676	574	536	445	407	558
	定点当り	12.29	10.44	9.75	8.24	7.40	10.15
水痘	報告数	230	185	241	192	201	202
	定点当り	4.18	3.36	4.38	3.56	3.65	3.67
手足口病	報告数	85	125	160	105	118	98
	定点当り	1.55	2.27	2.91	1.94	2.15	1.78
伝染性紅斑	報告数	5	1	2	1	6	5
	定点当り	0.09	0.02	0.04	0.02	0.11	0.09
突発性発しん	報告数	19	23	29	16	20	28
	定点当り	0.35	0.42	0.53	0.30	0.36	0.51
百日咳	報告数	1	8	-	-	-	-
	定点当り	0.02	0.15	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	8	7	13	6	10	14
	定点当り	0.15	0.13	0.24	0.11	0.18	0.25
流行性耳下腺炎	報告数	22	33	46	38	54	42
	定点当り	0.40	0.60	0.84	0.70	0.98	0.76
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	9	7	6	6	5	2
	定点当り	1.29	1.00	0.86	0.86	0.71	0.29
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	3	-	2	1	-
	定点当り	0.08	0.25	-	0.17	0.08	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	1	-	-
	定点当り	-	-	-	0.08	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年14週(平成22年4月5日～平成22年4月11日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	20	0.22	27	0.49	16	0.29	73	1.33	558	10.15	202	3.67	98	1.78	5	0.09	28	0.51
鹿児島市	4	0.17	22	1.69	10	0.77	13	1.00	177	13.62	74	5.69	39	3.00	3	0.23	16	1.23
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	14	7.00	9	4.50	10	5.00	-	-	1	0.50
加世田	16	2.67	-	-	-	-	3	1.00	45	15.00	5	1.67	6	2.00	-	-	-	-
伊集院	-	-	1	0.25	-	-	30	7.50	29	7.25	22	5.50	11	2.75	-	-	1	0.25
川薩	-	-	1	0.25	2	0.50	11	2.75	45	11.25	10	2.50	8	2.00	-	-	5	1.25
出水	-	-	-	-	2	0.67	5	1.67	9	3.00	15	5.00	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	1	0.50	4	2.00	1	0.50	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	1	0.14	1	0.14	2	0.29	76	10.86	24	3.43	11	1.57	1	0.14	1	0.14
志布志	-	-	-	-	-	-	1	0.33	38	12.67	4	1.33	-	-	1	0.33	-	-
鹿屋	-	-	2	0.40	-	-	6	1.20	99	19.80	28	5.60	9	1.80	-	-	4	0.80
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3.00	3	3.00	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1.00	2	1.00	-	-	-	-	-	-
名瀬	-	-	-	-	1	0.33	-	-	17	5.67	4	1.33	4	1.33	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-	1	0.33	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	14	0.25	42	0.76	0	0.00	2	0.29	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	-	-	11	0.85	20	1.54	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	1	0.50	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	1	0.25	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	1	0.14	2	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	3	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	13	2.60	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	1	0.50
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）

2010年14週(04月05日～04月11日)

(インフルエンザ定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ 報告数	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	1	5	6	2	1	1
定点当り	0.22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	0.01	0.01	0.01	0.05	0.06	0.02	0.01	0.01
(小児科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症 報告数	27	9	5	7	4	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当り	0.49	0.16	0.09	0.13	0.07	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱 報告数	16	-	4	9	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当り	0.29	-	0.07	0.16	-	0.02	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 報告数	73	-	-	6	4	9	10	5	4	4	6	3	3	5	14	-	-	-	-	-	-
定点当り	1.33	-	-	0.11	0.07	0.16	0.18	0.09	0.07	0.07	0.11	0.05	0.05	0.09	0.25	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎 報告数	558	6	34	131	78	48	54	49	20	23	22	15	38	6	34	-	-	-	-	-	-
定点当り	10.15	0.11	0.62	2.38	1.42	0.87	0.98	0.89	0.36	0.42	0.40	0.27	0.69	0.11	0.62	-	-	-	-	-	-
水痘 報告数	202	5	16	51	34	27	25	16	9	6	4	5	2	1	1	-	-	-	-	-	-
定点当り	3.67	0.09	0.29	0.93	0.62	0.49	0.45	0.29	0.16	0.11	0.07	0.09	0.04	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-
手足口病 報告数	98	1	5	32	24	15	8	5	4	3	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当り	1.78	0.02	0.09	0.58	0.44	0.27	0.15	0.09	0.07	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑 報告数	5	-	2	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当り	0.09	-	0.04	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん 報告数	28	1	9	17	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当り	0.51	0.02	0.16	0.31	-	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ 報告数	14	-	3	6	1	3	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当り	0.25	-	0.05	0.11	0.02	0.05	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎 報告数	42	-	-	2	4	5	8	10	5	3	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
定点当り	0.76	-	-	0.04	0.07	0.09	0.15	0.18	0.09	0.05	0.05	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)	合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎 報告数	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
定点当り	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.29	-	-	-	-
(基幹定点報告疾病)	合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く) 報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-